

線形代数学 演習問題 (2) 線形写像の行列表現

担当: 金丸隆志

学籍番号:

氏名:

問題 1

$\begin{pmatrix} x \\ y \\ z \end{pmatrix}$ に $\begin{pmatrix} x \cos \theta + y \sin \theta \\ -x \sin \theta + y \cos \theta \\ z \end{pmatrix}$ を対応させる写像は、 V_3 から V_3 への線形写像である。この写像を行列表現せよ。

[解答] $e_1 = \begin{pmatrix} 1 \\ 0 \\ 0 \end{pmatrix}$, $e_2 = \begin{pmatrix} 0 \\ 1 \\ 0 \end{pmatrix}$, $e_3 = \begin{pmatrix} 0 \\ 0 \\ 1 \end{pmatrix}$ に

対する写像を計算すると、順に $f(e_1) = \begin{pmatrix} \cos \theta \\ -\sin \theta \\ 0 \end{pmatrix}$,

$f(e_2) = \begin{pmatrix} \sin \theta \\ \cos \theta \\ 0 \end{pmatrix}$, $f(e_3) = \begin{pmatrix} 0 \\ 0 \\ 1 \end{pmatrix}$ となる。これを

順に並べて、
$$\begin{pmatrix} \cos \theta & \sin \theta & 0 \\ -\sin \theta & \cos \theta & 0 \\ 0 & 0 & 1 \end{pmatrix}$$

問題 2

V_4 から V_3 への線形写像 f が $x = \begin{pmatrix} x_1 \\ x_2 \\ x_3 \\ x_4 \end{pmatrix}$ を

$f(x) = \begin{pmatrix} x_1 + 2x_2 \\ x_2 + 2x_3 \\ x_3 + 2x_4 \end{pmatrix}$ に写すとき、この写像を行列で表わせ。

[解答] 4 つの基本ベクトル $e_1 \sim e_4$ に対する写像は

$f(e_1) = \begin{pmatrix} 1 \\ 0 \\ 0 \end{pmatrix}$, $f(e_2) = \begin{pmatrix} 2 \\ 1 \\ 0 \end{pmatrix}$, $f(e_3) = \begin{pmatrix} 0 \\ 2 \\ 1 \end{pmatrix}$,

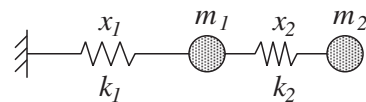
$f(e_4) = \begin{pmatrix} 0 \\ 0 \\ 2 \end{pmatrix}$ となる。よって
$$\begin{pmatrix} 1 & 2 & 0 & 0 \\ 0 & 1 & 2 & 0 \\ 0 & 0 & 1 & 2 \end{pmatrix}$$

問題 3

前回も触れたように、2 つのばねとおもりがつながれた系を考える。この系のばねののびをそれぞれ x_1, x_2 とすると、この系の運動方程式は

$$\begin{aligned} m_1 x_1'' &= -k_1 x_1 + k_2 x_2 \\ m_2 x_2'' &= k_1 \frac{m_2}{m_1} x_1 - k_2 \left(1 + \frac{m_2}{m_1} \right) x_2 \end{aligned}$$

と表わされる (詳細略)。ただし k_1, k_2 はそれぞれのばねのばね定数であり、 m_1, m_2 はそれぞれのおもりの質量である。この運動方程式を $\begin{pmatrix} m_1 x_1'' \\ m_2 x_2'' \end{pmatrix} = A \begin{pmatrix} x_1 \\ x_2 \end{pmatrix}$ のように行列表現したとき、行列 A を求めよ。



[解答]
$$\begin{pmatrix} -k_1 & k_2 \\ k_1 \frac{m_2}{m_1} & -k_2 \left(1 + \frac{m_2}{m_1} \right) \end{pmatrix}$$